



抗ウイルス  
液型ウレタン上塗り塗料

## クリーンコート NTX-F-9500KV

**特徴** ・抗ウイルス性能を付与した上塗り塗料。無黄変タイプ。  
・トルエン・キシレンは配合しておりません

**用途** 木工用上塗り塗料（居室内用）

**使用方法** 配合比  
A液：B液：シンナー = 80：20：60～80

使用シンナー	低温（5～15℃）	NTX-T-2 シンナー
	中温（15～25℃）	NTX-T-5 シンナー
	高温（25℃～）	NTX-T-8 シンナー

### 技術情報

適正粘度	12～18 秒/ 20℃（調合時） （岩田 NK-2 型粘度カップ）
塗装機器	スプレー
適正塗布量 * 希釈時	4～8g/尺 <sup>2</sup> (45～90g/m <sup>2</sup> )
可使時間	約 5 時間 (20℃/ 60%RH NTX-T-5 シンナー60%希釈)
指触乾燥時間	約 15 分 (20℃/ 60%RH 6g/尺 <sup>2</sup> NTX-T-5 シンナー60%希釈)
指圧乾燥時間	約 30 分 (20℃/ 60%RH 6g/尺 <sup>2</sup> NTX-T-5 シンナー60%希釈)
鉛筆硬度	2-3H

※SIAA マークについて

SIAA マークは、ISO 21702 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

！注意事項

- ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません
- ・SIAA の安全性基準に適合しています。

### 抗ウイルス試験結果

SIAA コード：JP0612807X0001G

試験方法 ISO 21702

プラスチック及びその他の非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定

塗装条件 A 液：B 液：シンナー = 80：20：60

スプレー塗装 6g/尺<sup>2</sup>

試験ウイルス	抗ウイルス活性値
ウイルス A	耐水処理区分 2 4.4
	耐光処理区分 1 4.5~4.4

抗ウイルス性能基準：抗ウイルス活性値 2.0 以上

耐水・耐光処理区分 = SIAA 持続性処理区分

抗ウイルス活性値の幅 = 0%MATT~200%MATT (艶設定)

参考：SIAA 対象外試験結果

試験ウイルス	抗ウイルス活性値
ウイルス B	耐光処理区分 1 3.6~2.7

- ※：・薬機法により、特定のウイルス名表記ができないため、ウイルス A (エンベロープなし)、ウイルス B (エンベロープあり) と表現しています。
- ・抗ウイルス試験結果は、試験用塗装サンプルを試験機関で確認した結果であり、この活性値を保証するものではありません。
  - ・抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。

**注意事項**

- ・ 正常な塗膜物性を得るために、専用シンナーをご使用ください。
- ・ A液は体質顔料等が沈降している場合がありますので、よく振ってご使用ください。
- ・ 塗料は使用後速やかに密栓し、冷暗所に保存してください。特にB液は水分と反応し痛みやすいので注意してください。
- ・ 塗料は調合時によく攪拌してご使用ください。特に体質顔料入りの塗料は使用中も時々攪拌してください。
- ・ ウレタン塗料は湿度に敏感です。高温多湿時に塗装・乾燥される場合は、密着性・可使時間・塗膜物性等に影響がありますのでご注意ください。
- ・ 塗装中、乾燥中とも換気を良くし、蒸気、ガス等を吸い込まないようにしてください。
- ・ 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛け等を着用にてください。

その他取り扱い上の注意等については安全データシート(SDS)をご参照ください。

この資料は、私どもの最良と思われるデータによって作成されておりますが、貴社にてご使用の際には、充分テストの上ご使用くださいますようお願い申し上げます。

サンユーペイント株式会社